

## 令和4年度の主な新規施策（障害福祉課・ユニバーサル推進課）

事業内容	今年度の取組
<b>医療的ケア児支援体制の構築</b> 市町に配置するコーディネーターの養成等に加え、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが必要な障害児が、地域において必要な支援を受けられる体制を構築	<b>兵庫県医療的ケア児支援センターの開設</b> 開設日 令和4年6月15日（水） 設置場所 社会福祉法人養徳会（加西市） 医療型障害児入所施設医療福祉センターきずな内 対象者 医療的ケア児本人及び家族 等
<b>障害者を対象としたデジタルデバイス解消プロジェクトの実施</b> IT スキルの習得支援により、障害者のデジタルデバイス解消を図り、障害者の日常生活の環境を整え、社会参加を促進	<b>障害者スマホ・パソコン相談窓口</b> 身体障害・知的障害・精神障害のある方がスマホ・パソコンに困ったときに相談できる初心者の方対象の窓口を設置 <b>障害者のスマホ・パソコン入門講座</b> 入門講座の講師、サポーター（操作補助員）を対象とした福祉研修会を開催のうえ、各地域で入門講座を開催 ○実施手法 県身体障害者福祉協会へ委託
<b>強度行動障害スーパーバイザーの養成</b> 強度行動障害者の受け入れ施設の支援力向上及びその受け入れを促進するため、先駆的に取り組む施設に対し、コンサルティング形式での研修を実施し、各地域において関係施設を指導するスーパーバイザーを養成	<b>強度行動障害スーパーバイザー養成事業</b> 3年間かけて強度行動障害に関するスーパーバイザーを養成 （1・2年目）基礎知識習得、反復実践による支援ノウハウの定着 （3年目）他施設指導による受け皿拡大を図るため、コンサル施設の支援現場へ同行し、指導スキルを習得 ○対象施設 強度行動障害者を受け入れているグループホーム等 ※研修受講後、スーパーバイザーとしての役割を担い、他施設への指導等、今後の協力意思を有する施設 ○実施手法 県知的障害者施設協会へ委託
<b>てんかん地域診療体制の整備</b> てんかん診療における地域連携を強化するため、新たにてんかん支援拠点病院を指定し、適切な治療が受けられる体制を整備	<b>神戸大学医学部附属病院てんかんセンター</b> （てんかん支援拠点病院） ① てんかん治療医療連携協議会（地域協議会） ② 研修会・講演会の開催（各1回） ③ てんかん患者及びその家族等への専門相談及び治療 ④ 関係機関との連携・調整 等
<b>聴覚障害児支援力向上研修の実施</b> 療育機関や学校現場等における聴覚障害児支援の質向上を図るとともに、障害児・家族に対する切れ目ない支援体制を構築	<b>聴覚障害児支援力向上研修</b> 1 実施時期及び場所 阪神、姫路、但馬地域の聴覚特別支援学校で計6回実施 ・前期：姫路（6/14、44人）、神戸（6/17、26人）、 ことばと（6/21、35人） ・後期：ことばと（10/30 予定）、豊岡（11/1 予定）、 神戸（11/3 予定） 2 対象者：聴覚障害児の支援に関わる保育士、小・中学校・特別支援学校の教員、保健師、市町担当者等 3 内 容：講義（聴覚障害児の理解、早期発見・早期療育の重要性等）、ワークショップ（多職種連携等）

事業内容	今年度の取組
<p><b>工賃向上研修の実施</b>  就労継続支援事業所の工賃向上を図るため、事業所管理者向けに経営や工賃向上の意識を高めるための研修を実施</p>	<p><b>工賃向上研修事業</b>（現在、下記にて実施に向け調整中）  1 実施時期：令和4年12月～5年3月  2 実施場所：県内3か所(予定)  3 対象者：就労継続支援B型事業所管理者等  4 研修内容：講義(経営戦略等専門家による講義、先進事業所による事例紹介)、ワークショップ</p>
<p><b>社会福祉施設等における光熱費等高騰対策</b>  光熱費・食費等の高騰による利用者負担の増加を抑制するとともに、報酬単価等が据え置かれている社会福祉施設等が継続的・安定的にサービスを提供できるよう、一時支援金を支給</p>	<p><b>社会福祉施設等における光熱費等高騰対策事業</b>  申請受付 R4年11月上旬～R4年12月上旬  交付決定 R4年12月上旬～R4年12月下旬  支給単価 施設区分(入所・通所・訪問)及び定員等に応じて段階的に設定  (入所:50千円～2,650千円、通所:18千円～2,286千円、訪問:25千円)  ※いずれも県所管分を対象</p>

令和4年6月15日開設

# 兵庫県医療的ケア児 支援センター相談窓口

兵庫県医療的ケア児支援センターは、日常的に医療的なケアを必要とする  
お子さんとご家族が、地域、ご自宅で安心して生活できるよう  
様々な相談をお受けする窓口です。

このような相談内容があれば、お気軽にご相談ください

夜間のケア  
が大変。

学校卒業後の進  
路について相談  
したい。

家の近くに受け入  
れてくれる学校、  
保育所、障害福祉  
施設はないの？

地域に医療的ケア  
児を支援できる  
サービスがまだま  
だ少ない。

医療的ケア児や  
家族との関わり  
方が難しい。

親の病気、親なき  
あとの問題、  
どうしたらいい？

退院後、自宅で  
安全に生活して  
いけるのか。

家に連れて帰っ  
てきて本当に良  
かったのか。

他分野の  
サービスを知  
りたい。

医療的ケア児の  
支援者間で情報  
交換がしたい。

他の事業所における  
医療的ケア児の支援  
方法、関わり方を知  
りたい。

医療的ケア児の家  
族同士で交流する  
場がほしい。

障害児福祉  
手当を受け  
たい。

最新のケア用具  
の情報が  
知りたい。

医療的ケアの内  
容をもっと詳し  
く知りたい。

緊急時の子ども  
(医療的ケア児)  
の預け先はない  
の？



ご家族



学校や保育所、  
障害福祉施設など  
関係機関

## 兵庫県医療的ケア児支援センター相談窓口

TEL

0790-44-2886

FAX

0790-44-2929

Email

icare@medical-kizuna.net

住所

兵庫県加西市若井町字猪野 83-31  
(医療福祉センターきずな内)

※来所相談の際は、個人情報保護の観点から個室で対応します。

受付時間：月曜日～金曜日 09：00-17：00  
(土日・祝日・年末年始を除く)

### 【相談対応を行うスタッフ】

相談支援専門員：医療的ケア児への支援に相当の経験を有するもの

看護師：主に医療的ケアに関する相談に対応

アドバイザー  
ドクター：医療的ケアの診療を専門とする医師を配置。バックアップ体制。

## 医療的ケア児とは

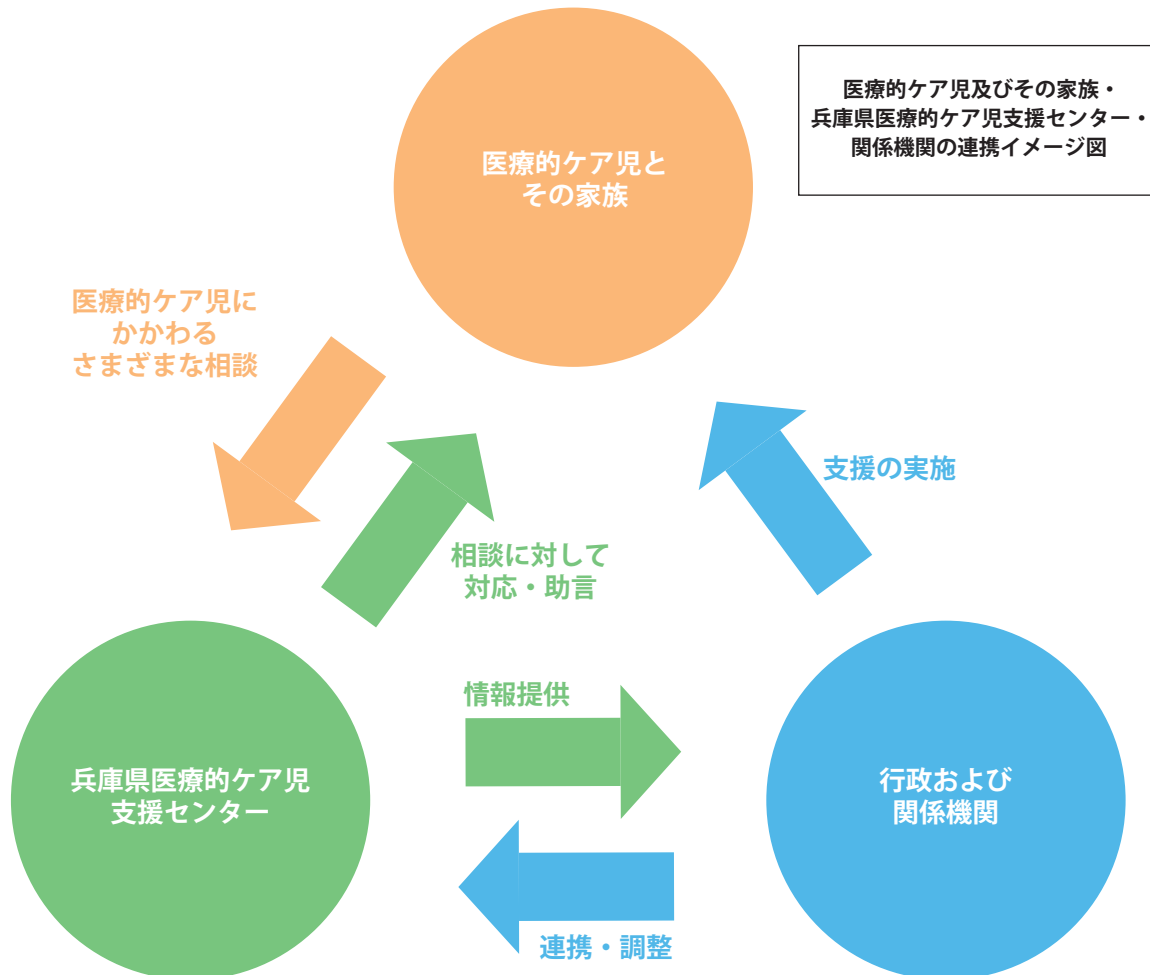
医療機関においてNICU等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童。  
全国の医療的ケア児（在宅）は約2万人。（令和2年度厚労省推計値）

## 兵庫県医療的ケア児支援センターとは

どこに相談すれば良いか分からない、医療的ケア児やその家族の様々な相談について、医療的ケア児支援センターが総合的に対応します。

【兵庫県医療的ケア児支援センターの役割】

- 医療的ケア児の家族等からの相談をワンストップで受け止め、市町や事業者等と連携して対応すること
- 医療的ケア児の支援に係る情報の集約点として、市町、病院、学校など関係機関との連絡調整の中核となること
- 当事者間のネットワーク構築を目的とした家族交流会の開催



## 兵庫県医療的ケア児支援センター相談窓口

兵庫県加西市若井町字猪野 83-31（医療福祉センターきずな内）

TEL 0790-44-2886

FAX 0790-44-2929

EMAIL [icare@medical-kizuna.net](mailto:icare@medical-kizuna.net)

受付時間：月曜日～金曜日 09：00-17：00（土日・祝日・年末年始を除く）

# こんなときはいつでも 相談してください。



スマホやパソコンのことをちょっと聞きたい。まわりに相談できる人がいなくてこまったな～

スマホを持っていないけど、どんなことができるか知りたい



電話のかけ方やメール、簡単な操作をゆっくり教えてほしい



スマホには興味があるけど、難しくそう



お電話やメールなどで伺います。

一緒にゆっくり、楽しく

スマホを使ってみませんか？

皆様からのご相談、お待ちしております。



別途、スマホ・パソコンの入門講座を各地で開催予定です。

## 兵庫県にお住まいの身体・知的・精神障害のある方へ

スマートフォン(スマホ)・パソコンやインターネットの普及により、私たちの生活は便利になってきました。おうちにいながら買い物や手続きができるサービスも増えています。

しかし、地域にはスマホ・パソコンのことがよくわからない、使ったことがないなど困りの方が多くいらっしゃるのも現状です。そこで、兵庫県では障害のある方が気軽にスマホ・パソコンやインターネットなどの困りごとを聞くことができる相談室をオープンしました。

お困りのことや相談などがあれば、ぜひ遠慮なくお問合せください。



お問い合わせ

ひょうご

障害者スマホ・パソコン相談室

実施団体 (公財) 兵庫県身体障害者福祉協会

TEL 078-855-8772

FAX 078-242-4260

メール digital@hyoshinkyo.jp

ホームページ <https://www.hyoshinkyo.jp/>



毎週 / 月・火・水・金 (10:00~16:00)

※祝祭日、年末年始を除く

スマートフォン・パソコン初心者向け

ひょうご

障害者スマホ・

パソコン相談室が

オープンしました!



(公財) 兵庫県身体障害者福祉協会

# スマートフォンではこんなことができるようになってきました

**ポイント** 離れた家族、友達とお話ができる



LINE(ライン)などのコミュニケーションアプリは24時間、ビデオ通話やメッセージのやりとりが出来ます。

ビデオ通話をすると、お友達や離れて住んでいる家族と顔を見てお話することができます。



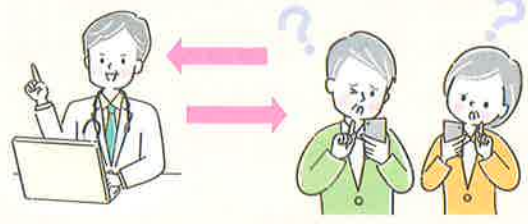
スマホで写真を撮影し、友達や家族に送ることもできます。



忘れやすい予定の日時や用件は、メッセージ画面でいつでも確認することができます。

**ポイント** おうちから健康相談や診療が受けられる

電話やビデオ通話を使って診療ができる病院や、相談ができる窓口が少しずつ増えています。感染症の拡大防止など外出が難しい時は、おうちで診療を受けられると安心です。



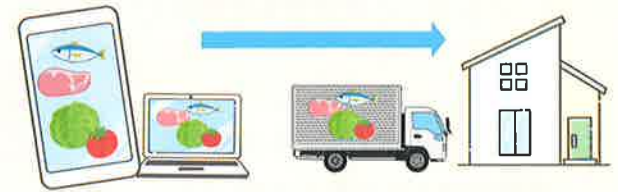
**ポイント** 地震、大雨などの緊急情報を受け取ることができる

自宅や職場など、事前に地域の設定をすることができます。設定した地域に土砂災害や洪水、河川の氾濫などの危険が高まった時はお知らせがきます。地震や大雨などの情報を知ること、早めの避難にむけて準備をすることができます。



**ポイント** おうちでお買い物、配達をしてもらえる

スマートフォンやパソコンから商品を購入することができるスーパーやお店が増えています。雨の日や体調不良などで買い物に行けなくても、食品や日用品を家まで届けられますと助かります。



旅行になかなか行けない…そんな時も、全国のおいしいものをインターネットで買うことができます。



**ポイント** ゲームで楽しみながら脳トレができる

スマホでは一人で楽しめるゲームもたくさんあります。難しいことはわからない! という方も、ゲームやカメラなど気軽に楽しめるものからスマホを使ってみませんか?

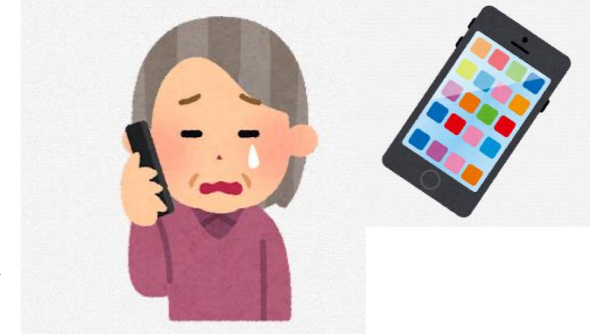


## 障害者デジタルデバイス解消事業とは

ここ数年、インターネットを使っての情報の取得、WEB会議への参加や手続きなど、生活の中でICT（情報通信技術）が果たす役割は年々大きくなっています。

一方、さまざまな理由によってスマホ・パソコンが利用できない、利用していない多くの障害者を取り残されており、早急にこの状態を解消することが課題となっています。

そのため、今年度より兵庫県の委託を受け、障害のある方がスマホ・パソコンを活用するきっかけとなるような事業を実施することになりました。



### 内容① スマホ・パソコン相談室の開設

対象: スマホやパソコンのことでお困りの方(身体・知的・精神障害のある方)

障害のある方のスマホ・パソコンの困りごとを電話・FAX・メールで聞くことが出来る相談窓口が出来ました。

初心者の方を対象にしていますので  
スマホ・パソコンでお困りのことがあれば、遠慮なくご相談ください。

スマホ・パソコン相談員(唐来)



電話・メール・FAXなどで相談



スマホ・パソコンにお困りの方

(公財)兵庫県身体障害者福祉協会 事務所内

ひょうご お問い合わせ

**障害者 スマホ・パソコン相談室**

実施団体(公財)兵庫県身体障害者福祉協会

TEL 078-855-8772

FAX 078-242-4260

メール digital@hyoshinkyo.jp

ホームページ <https://www.hyoshinkyo.jp/>

毎週/月・火・水・金(10:00~16:00)

スマホ・パソコンの相談、研修会のお問合せは左記窓口までお気軽にお問合せください。

### 内容② 各地域で入門講座の開催

対象: スマホやパソコンのことでお困りの方(身体・知的・身体障害のある方)

講師: スマホ・パソコン入門講座講師

サポート: 地域のスマホ・パソコンサポーター(操作補助員)



電話で操作を聞くのはわかりにくい、そんなときは各地域で開催する入門講座にぜひご参加ください。

講師、サポーター含めマンツーマンの体制でゆっくりすすめます。

各地域に伺い、従来の研修型ではなく、2~3人での少人数で行います。  
難しそう!と身構えず、気軽な気持ちでご参加ください。

福祉研修参加者は  
サポーターとして登録され、  
地域の入門講座に派遣されます。



### 内容③ 講師・サポーター向け福祉研修会の開催

対象: 障害者スマホ・パソコン入門講座講師、サポーター

講師: 県障害福祉課、障害者団体等



研修内容は、動画でも受講できる予定です

入門講座では講師の他に、スマホ・パソコンのサポートをしていただける方にも参加いただき、基本的にマンツーマンで、参加者に寄り添った形式での実施を予定しています。

講師やサポーターの中には、入門講座の開催にあたって「どのような配慮が必要だろうか?」等、不安を感じる方もいます。

そのため、入門講座参加者に応じたサポートができるよう、障害に応じた配慮や心構えを学ぶための福祉研修会を実施します。

サポーターに高度なスキルは不要です。各地域で日頃スマホを利用されている方はご協力いただけますと幸いです。

# 聴覚障害児支援力向上研修（後期実施分）のご案内

一般社団法人兵庫県言語聴覚士会  
会長 田中 義之

国は令和 2 年度に聴覚障害児の支援は乳児からの適切な支援が必要であり、また状態像が多様になっているため、切れ目のない支援と多様な状態像への支援が求められるとして、聴覚障害児支援の中核機能を整備し、聴覚障害児と保護者に対し適切な情報と支援を提供することを目的とする聴覚障害児支援中核機能モデル事業の実施を定めました。

そのような中、兵庫県では、聴覚障害児と接する機会のある専門職等に聴覚障害の特性や聴覚障害児への支援等に関する一定の知識を得る機会を提供することにより、新生児聴覚スクリーニング検査が要精検とされた後の不安を抱える家族等への対応、聴覚障害児に対応できる療育機関や学校教育へのつなぎ、療育機関・学校現場における聴覚障害児支援の質の向上を目的に、聴覚障害児に関わる各現場の専門職を対象に、研修を実施することになりました。

研修の中で、専門職に必要な専門知識や対応法方法、多職種連携について学んでいただき、障害児・家族に対する切れ目のない支援の実現を目指します。

## 記

- 1. 対象** 研修協力校近隣の各市町の担当者、保健師、幼稚園教諭、小・中学校教諭、特別支援学校教諭、保育士、放課後等デイサービス職員、学童保育指導員、養護施設職員等行政、教育、福祉関係に携わる方で聴覚障害児の支援に関わっている方。
- 2. 実施場所**
  - (1) 兵庫県立こばと聴覚特別支援学校 西宮市田近野町 8-8
  - (2) 兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校 豊岡市三坂町 2 番 9 号
  - (3) 兵庫県立神戸聴覚特別支援学校 神戸市垂水区福田 1 丁目 3 番 1 号
- 3. 研修内容**
  - ①講義Ⅰ；聴覚障害児についての理解、早期発見、早期療育・教育の重要性  
(全支援学校共通)
  - ②講義Ⅱ；聴覚障害児教育、療育、聴覚支援機器、手話等コミュニケーション手段  
(各聴覚特別支援学校ごとの実践など)
  - ③聴覚障害に関わることについてのワークショップ
  - ④聴覚障害児の教育現場（各支援学校）の概要について

※①～④を神戸聴覚支援学校、こばと聴覚支援学校、豊岡聴覚支援学校の 3 校でそれぞれ実施します。詳細は裏面の詳細を確認のうえ、参加を希望する学校に直接お申込みください。
- 3. 申込等については** 裏面を確認のうえ、各学校に直接お申込みください。
- 4. 当研修にかかる問い合わせ先**

一般社団法人 兵庫県聴覚士会 (担当 会長 田中義之)  
FAX078(795)8165 Email : kobemed.tanaka@kagoya.net



## 聴覚障害児実戦力向上研修各校実施内容（後期実施分）

10月30日(日) 8:50~12:40

会場 兵庫県立こばと聴覚特別支援学校  
プレイルーム〔定員20名〕

### <内容>

- ・学校概要説明
- ・発音等ビデオ視聴
- ・聴覚障害児の早期支援【講義】
- ・聴覚障害児の子育て（保護者）【講話】
- ・聴覚障害について【講義】
- ・ワークショップ

### <問い合わせ>

TEL: 0798-53-5061

FAX: 0798-53-5062

担当者: 教頭

申込〆切: 10月11日(火)

11月1日(火) 9:00~15:20

会場 兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校  
2階 図書室〔定員10名〕

※対象 放課後デイサービス等福祉事業所職員  
市町福祉担当者 教育委員会担当者  
(保育園、幼稚園、認定こども園保育士、  
小中学校教員は除く)

### <内容>

- ・学校概要説明 (DVD 視聴)
- ・聴覚障害について【講義】
- ・地域支援について【講義】
- ・聴覚障害児への関わりについて【講義】
- ・聴覚障害児の子育て（保護者）【講話】
- ・補聴機器について【講義】
- ・ワークショップ

### <問い合わせ>

TEL: 0796-22-2114

FAX: 0796-24-5216

担当者: 豊岡聴覚支援センター 長谷川

申込〆切: 10月11日(火)

11月3日(木) 9:30~15:40

会場 兵庫県立神戸聴覚特別支援学校  
2階 大会議室〔定員40名〕

### <内容>

- ・学校概要説明
- ・授業参観 (保・幼・小・中・高)
- ・教育や情報保障の必要性について【講義】
- ・聴覚障害について【講義】
- ・ワークショップ
- ・聴覚障害職員の話【講演】

### <問い合わせ>

TEL: 078-709-9301

FAX: 078-709-0371

担当者: 総合支援センター 若松

申込〆切: 10月20日(木)



※参加を希望される学校に、別紙申込用紙により直接お申込みください。

# ひょうご障害者 ワークフォーラム 2022

兵庫県で障害者雇用を積極的に進めている企業が出展。  
障害者の働き方や取り組みの工夫がわかります。  
これから就職をめざす方向けの相談コーナーも設置します。

参加費無料

22社・6機関が  
参加（予定）

1ブースあたり15分  
（質疑応答含む）

開催日

2022年11月15日（火）

時間

12:00～16:00（最終受付 15:30）

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。  
尚、状況により内容を変更する場合があります。

場所

神戸国際展示場1号館2階B展示室  
〒650-0046  
神戸市中央区港島中町6丁目11-1

対象者

- ・就労をめざす障害者、保護者、関係者など
- ・企業、支援機関、学校関係者  
（特別支援学校、高校、大学など）

内容

**企業ブース（22社）**  
各社の障害者雇用の取組紹介や資料展示を行います。

**相談コーナー（6機関）**  
就職を目指す方向けの個別相談を行います。

お申し込み

裏面をご覧ください、FAX(078-362-6613)、  
又はメールにてお申し込みください。

お問い合わせ

（一財）兵庫県雇用開発協会 TEL(078-362-6583)



**主催**  
兵庫県、(公社)全国障害者雇用事業所協会兵庫支部

**共催**  
兵庫労働局、(一財)兵庫県雇用開発協会、兵庫県経営者協会

**後援**  
兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会

企業説明会の場であって採用面接会ではありません

# 各企業・相談機関の情報は ホームページに掲載中！

<https://hyogo-koyokaihatsu.or.jp/pages/119/>

## 出展企業(予定)

特例子会社については親会社名も記載しています

- 株式会社あしすと阪急阪神 (阪急阪神ホールディングス株式会社)
- 株式会社エスコアハーツ (株式会社ノーリツ)
- 株式会社 SRI ウィズ (住友ゴム工業株式会社)
- 株式会社カネカ
- 株式会社川重ハートフルサービス (川崎重工業株式会社)
- 株式会社キリンドウベスト (株式会社キリン堂ホールディングス)
- グローリーフレンドリー株式会社 (グローリー株式会社)
- 株式会社三協パーツ商会
- 株式会社 JR 西日本あいウィル (西日本旅客鉄道株式会社)
- 昌和不動産株式会社 (TOYO TIRE 株式会社)
- すみでんフレンド株式会社 (住友電気工業株式会社)
- 株式会社ダイキンサンライズ摂津 (ダイキン工業株式会社)
- DKP株式会社
- 株式会社ナリス コスメティック フロンティア (株式会社ナリス化粧品)
- 日本パーソナルセンター株式会社 (UCC ホールディングス株式会社)
- happy resin
- 阪神友愛食品株式会社 (生活協同組合コープこうべ)
- 廣本産業株式会社
- ヤンマーシンビオシス株式会社 (ヤンマーホールディングス株式会社)
- 六甲バター株式会社
- 株式会社ワールドビジネスサポート (株式会社ワールド)
- YKK六甲株式会社 (YKK 株式会社)

合計22社(50音順)

## 相談コーナー

- 兵庫障害者職業センター
- ハローワーク
- 障害者就業・生活支援センター
- ひょうご発達障害者支援センター
- 公益社団法人全国障害者雇用事業所協会 大阪相談コーナー
- 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 職業能力開発施設

## ひょうご障害者ワークフォーラム参加申し込み

下記の欄を記入していただき、FAX (078-362-6613)、又はメールにてお申し込みください。

団体名			参加人数	人
申込者名				
TEL		FAX		
来場予定時間	時頃	メールアドレス		
参加に際しての 障害等への 配慮の要否	<input type="checkbox"/> 要      ⇒ (要を選択された場合、該当する内容にチェックをつけてください) <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 資料の拡大 <input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 座席の指定 (車いす等) <input type="checkbox"/> その他 (      )			

### ■メールでも受け付けています。shougai@hyogo-koyokaihatsu.or.jp

件名「ひょうご障害者ワークフォーラム 2022 参加申し込み」

本文「団体名 / 申込者名 / 参加人数 / TEL/FAX/ メールアドレス / 来場予定時間 / 参加に際しての障害等への配慮の要否」を入力して送信してください。

※右のQRコードからも申し込むことができます。1. スマートフォンのカメラアプリを起動して、コードを読みとってください。2. 読み取ったURLをクリックしてページを表示してください。3. ページ内のリンクをクリックすると、メール画面になります。



### ■問い合わせ先

(一財) 兵庫県雇用開発協会 TEL (078-362-6583)、FAX (078-362-6613)

ひょうご障害者ワークフォーラム 2022

参加申し込み締め切り 2022年10月31日(月)迄